

奨励賞



設計担当者

越野達也

東京建築士会、(株)竹中工務店 東京本店 設計部

実験施設のエントランス棟、休憩所 | 神奈川県横須賀市光の丘

風のプロムナード ニフコYRP エントランス棟

構造 | 鉄骨造、
一部鉄筋コンクリート造

階数 | 地上1階

敷地面積 | 15,918.65㎡

建築面積 | 404.6㎡

延べ面積 | 138.33㎡

竣工 | 平成28年7月15日



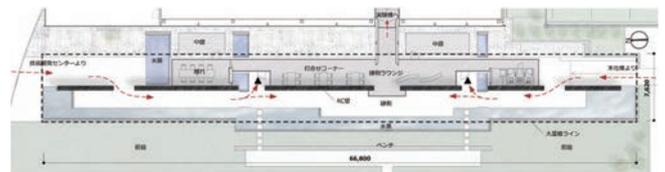
1

1 外観
2 内観

写真…小川重雄



2



平面図



西立面図



東立面図

選評

横須賀リサーチパークの一角、大手部品メーカーの拠点として建設された、本社棟、技術開発センター棟、防爆棟・実験棟などをつなぎ、機能連帯を促すための通路空間である。南北70m弱の長い通路をゆるやかにうねる大屋根が覆っている。

各棟間を頻繁に行き来する社員たちの動線を受け止めるとともに、周囲の豊かな自然に開かれた場として日常の労働の場を豊かにし、打ち合わせラウンジ、休憩スペース、会議室、便所なども用意されている。

南北方向に並ぶ6枚のRC壁とそれに支えられた鉄骨造の大屋根

で構成された「ヤジロベエ型架構システム」が、外周部のサッシレスガラスの開放性を可能にしている。海風の影響を受けやすい屋根面を、西に低く東に高くねらせることにより、それぞれのスペースにふさわしい天井高を用意するとともに、屋根に作用する風力を制御し、「風になじむ」大屋根となった。建築と一体的に計画された水面と、そこにそそぐ光や風の創り出す「時間を含んだ風景」も楽しい。

企業の新拠点の顔として、また地域のシンボルとしての役割を担うものとして、奨励賞に決定した。
(松川淳子)